

(香川県)「一日血液センター所長」行事

資料11-1

- 【目的】「愛の血液助け合い運動」の行事として実施し、特に若年層へ献血協力を呼び掛ける。
- 【内容】献血クイズ、サッカーJ2リーグのカマタマーレ讃岐の選手2人が一日血液センター所長に就任する委嘱式、高松市立屋島小学校合唱部による合唱、お楽しみ抽選会、献血の呼びかけ、献血ルームでのカマタマーレサイン色紙プレゼント
- 【実施日】平成27年7月20日(月)
- 【実施場所】高松丸亀町壱番街前三町ドーム広場
- 【対象者】商店街を訪れた方(特に若年層)



- 【実施に至る手続き(手順)】香川県、日本赤十字社香川県支部及び香川県赤十字血液センターの主催。出演者の日程調整、会場の調整(道路使用許可を含む)、カマタマーレ讃岐と委託契約、抽選会で配付するカマタマーレ讃岐のグッズの選定と購入、小学校合唱部の傷害保険加入、報道機関へ資料提供
- 【予算(実績)】(香川県)70千円、(香川県赤十字血液センター)120千円
- 【集客】約300名の来場
- 【苦労したこと】カマタマーレ讃岐の選手は試合日程の合間を縫っての出演であり、出演選手の調整に手間取った。
- 【効果(又は評価)】献血クイズを行うことで献血へ関心が高まり、サッカー選手の出演やグッズの抽選で若年層を含む幅広い年齢の方が来場され、小学生の合唱により小学生の親御さんの献血への理解も深まった。
- 【問題点】出入りが激しい商店街での行事のためアンケート配布など効果検証が困難。
- 【同事業を行う場合のアドバイス(又はポイント)】献血ルームの近くで実施

